

# 3月の果実の見通し

令和3年2月28日現在  
山形県東京事務所

区分 品目	主産地	入荷量(t)			単価(円/kg)			山形県産前年実績		販売見通し
		前年実績	前年比 見込 (%)	5カ年 平均	前年実 績	前年比 見込	5カ年 平均	前年 入荷量 (t)	前年 占有率 (%)	
りんご類	青森	6070	115%	6758	353	安い	309	50	0.8%	青森県産の貯蔵品のみの出回り。暖候期を迎え、前年度よりも「サンふじ」「ジョナゴールド」の産地在庫量は多く、潤沢な出荷が見込まれる。相場は、品薄で高かった前年よりも安い、平年並み同様の動き。
いちご	栃木 福岡 静岡 佐賀 ほか	5275	100%	5262	1265	安い	1254	-	-	関東産地は、3月上旬に2番果と3番果の端境期となり、中旬以降、3番果実のピークを迎える。九州産地も同様の出荷となる見込みだが、作柄のばらつきが多く、極端なピークがなくダラダラと出荷される見込み。コロナ禍の影響で例年より業務需要は弱い。
キウイ	福岡 和歌山 愛媛	856	85%	854	532	平年 並み	517	5	0.0%	前年に引き続き、国産「ハイワード」中心に販売される。和歌山県産は玉伸び良好だが、愛媛県、福岡県産は小玉傾向のため、全体量は前年を下回る。食味良好だが、小玉果の価格が上がらず、価格は前年並み。
みかん類	静岡 長崎 熊本 ほか	1343	120%	1667	424	高い～ 安い	391	-	-	JA三ヶ日産「誉れ」などの特選品、香川県、徳島県産の貯蔵品のみの販売。全体の価格は高値で推移する見込み。

引用資料:「東京都中央卸売市場における果実の品目別取扱実績」(青果物情報センター)、果実の入荷・市況見通しについて(東京青果株)  
入荷量について:「0」はラウンドして1tに満たない入荷があったもの。「-」は本県のデータがないもの(入荷がないか、又は少なかったためにその他の産地に含まれる)